

【燃料費】委員からのご質問への回答

2023年4月11日
四国電力株式会社

石油火力の環境対策設備と脱硫装置にかかるコストの確認

- 当社は、石油火力の坂出發電所 3 号機、阿南発電所 3 号機で、経済性に優れる高硫黄C重油（S分2.0%）を使用している。2 機とも、環境対策設備として、重油を燃焼した際に発生する硫黄酸化物を 9 0 % 以上取り除く排煙脱硫装置や、排ガス中のばいじんを取り除く電気集塵装置を設置することで、環境への負荷を低減している。
- 排煙脱硫装置にかかるコストは、原価算定期間の 3 ケ年平均で年 1 6 億円程度であり、燃料費の低減効果により十分経済性が出る水準と考えている。

	発電機出力計	使用燃料	高硫黄C重油による 燃料費削減額（※）	脱硫装置 にかかるコスト
坂出發電所 3 号機 阿南発電所 3 号機	9 0 万 k W	S 分 2 . 0 % C 重油	▲ 3 3 億円/年	1 6 億円/年

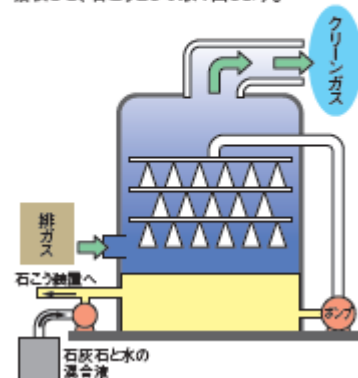
（※）燃料費採録期間における石油元売公表の低硫黄 C 重油(0.3%)と高硫黄 C 重油(2.0%)の価格差に基づき算定。

◆ 排煙脱硫装置の概要



排煙脱硫装置のしくみ

〈硫黄酸化物〉
排ガス中の硫黄酸化物を石灰石の水溶液に吸収させ、石膏として取り出します。



◆ 電気集塵装置の概要



電気式集じん装置のしくみ

〈ばいじん〉
ばいじんに電荷を与え、集じん電極に集めて取り除きます。

